

大阪府の地震

2026 年 9 月

目 次

近畿地方及びその周辺地域の地震活動	1
-------------------	--------

震央分布図と断面図

概況

近畿地方で震度 1 以上を観測した地震	2
---------------------	--------

府県別震度一覧表と震央分布図

・大阪府で震度 1 以上を観測した地震

① 7 日 15 時 33 分 和歌山県北部の地震

地震一口メモ No. 256	4
----------------	--------

緊急地震速報を活用して命を守るために

* 「大阪府の地震」は月 1 回発行し、近畿地方及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行います。また、「地震一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

* この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

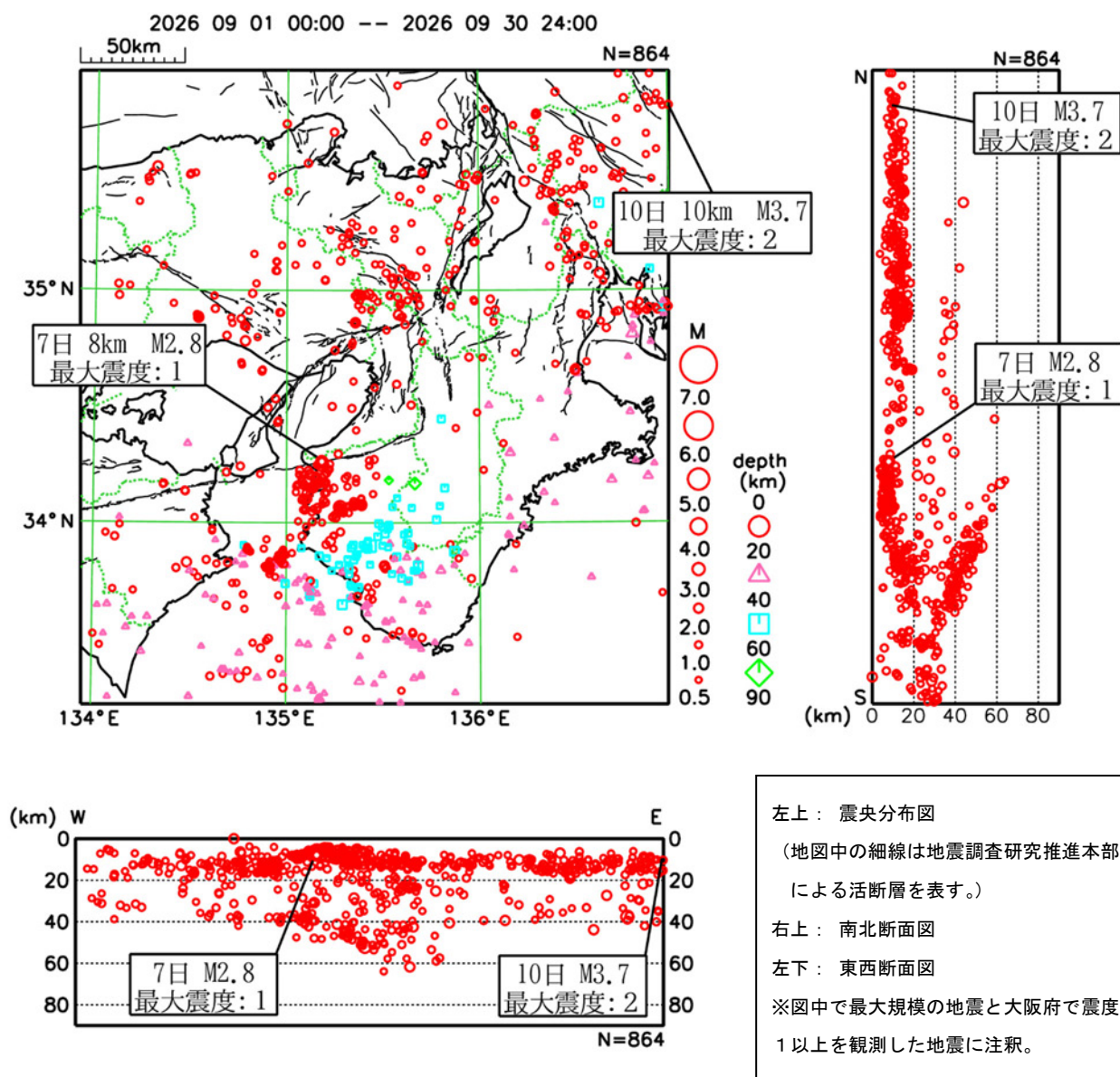
* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

* この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図 25000（行政界・海岸線）を使用しています。

大阪管区気象台気象防災部地震火山課

近畿地方及びその周辺地域の地震活動

(2026 年 9 月 1 日～30 日)



概 況

9 月の上図の範囲内における M (マグニチュード) 2.0 以上の地震は 36 回 (前月 44 回) でした。このうち最も規模の大きかった地震は 10 日の岐阜県美濃中西部の地震 (深さ 10km、M3.7) で、この地震により、岐阜県で震度 2 を観測したほか、福井県、長野県及び愛知県で震度 1 を観測しました。

9 月に大阪府で震度 1 以上を観測した地震は、7 日の和歌山県北部の地震 (深さ 8 km、M2.8) の 1 回でした (前月 3 回)。また、9 月に近畿地方で震度 1 以上を観測した地震は 3 回 (前月 11 回) でした。

大阪府で震度 1 以上を観測した地震

① 7 日 15 時 33 分 和歌山県北部

2026 年 09 月 07 日 15 時 33 分 和歌山県北部

34° 15.8' N 135° 10.9' E 8km M2.8

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 1：大阪府南部，和歌山県北部

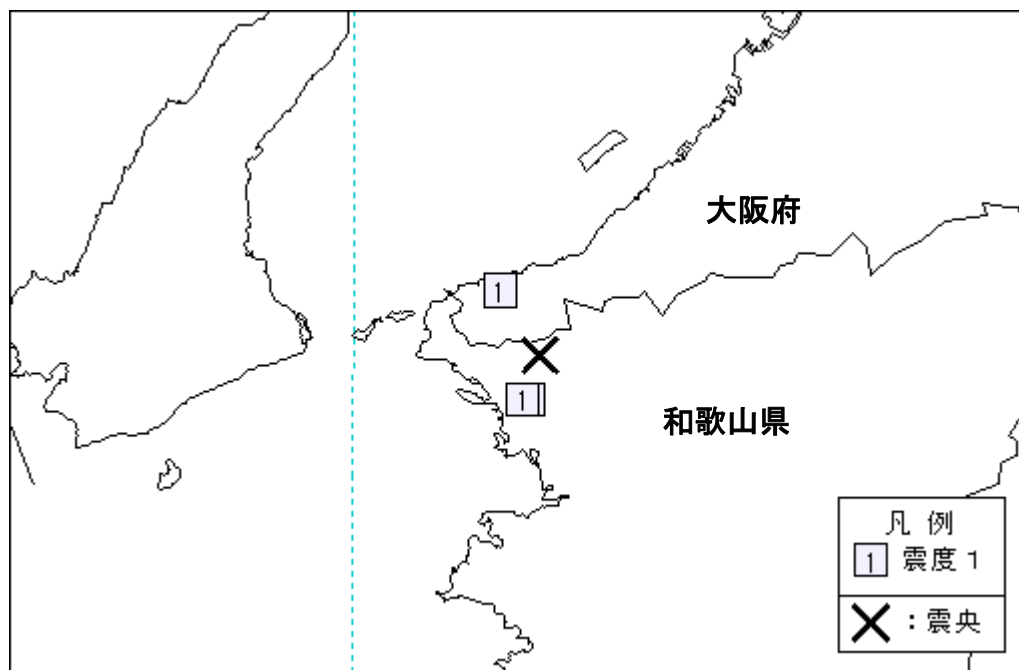
----- 地点震度（大阪府） -----

震度 1：大阪岬町深日＊

* 印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

7 日 15 時 33 分 和歌山県北部の地震（深さ 8 km、M2.8）により、大阪府岬町、和歌山県和歌山市で震度 1 を観測しました。



7 日 15 時 33 分 和歌山県北部（深さ 8 km、M2.8） 観測点震度分布図

緊急地震速報を活用して命を守るために

地震が発生して強い揺れが予想される場合は該当する地域に緊急地震速報を発表しますが、強い揺れが来るまでの猶予時間は数秒から数十秒程度しかありません。その短い時間で命を守るためには、事前の準備や心構えが必要です。訓練等も活用して、地震発生時にとるべき行動を確認しておきましょう。

◆ 緊急地震速報を見聞きしたときの行動

まずは身の安全を確保してください。いざという時に慌てないように、普段過ごす家庭や学校、職場等での、地震発生時に危険な場所や、身を守ることができる安全な場所を事前に確認しておきましょう。また、地震発生時に物が倒れてこないよう、普段から対策しておくことも重要です。



かてい 家庭では

- あたま ほご 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



てつどう 鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる



エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる



おくがい まち 屋外(街)では

- ブロック塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意



気象庁リーフレット「緊急地震速報～長周期地震動階級の予想も追加して発表～」より

※ 地震の震源付近では、緊急地震速報よりも前に強い揺れに襲われる可能性があります。突然強い揺れを感じたときも緊急地震速報を見聞きしたときと同様に、まずは身の安全を確保してください。

◆ 緊急地震速報の全国的な訓練を実施します

訓練用の緊急地震速報を以下の日程に配信します。

日程：令和8年11月5日（木） 午前10時00分頃

詳細は気象庁 HP「緊急地震速報を活用した訓練について」をご確認ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/eew/kunren/kunren.html>

